

三田楽寿荘、車椅子講習会

令和元年12月7日（土）三田楽寿荘で車椅子研修会が行われました。長坂中学校ボランティアの生徒19名と先生、そして本庄地区ふれあい活動推進協議会のメンバーを含め30名が参加いたしました。楽寿荘から車椅子の構造や使い方・注意することについての講義、その後全員が車椅子を「押すこと」、「乗ること」の体験をしました。

車椅子研修の終了後は入居者との触れ合いの時間。今回は長坂中学校ボランティアの生徒を中心に、入居者の方にアロマハンドマッサージを行いながらの世代を超えた触れ合い。「ありがとう」と入居者の笑顔が見られた有意義な触れ合いでした。



長坂中学校ボランティアの生徒の感想文（車椅子体験・アロマハンドマッサージ）



・車いす体験では、車いすに乗っている人のこわさや、押す人のむずかしさがしっかり体験できたと思います。特に押す人は「段があります」や「曲がります」などを言いながら進むと、乗っている人は安心できるんだなと分かりました。アロマハンドマッサージでは、楽寿荘の方々と触れ合うことができました。うまくできたか分からないけど、アロマハンドマッサージが終わった時に、その人が笑顔だったよと聞いて、とてもうれしかったです。また機会があれば、行きたいなと思いました。

・今回、車いす体験をしてみて、押す時も少し怖いなあと思ったけれどそれ以上に、乗っている人の方が怖いのだと分かりました。特に目の不自由な方は、何があるのかを見ることが出来ないので押す人がしっかりと声をかけながら押してあげることが大切だと分かりました。またアロマハンドマッサージでは、始めは少し緊張していたけど、お話をしていくうちに、すごく楽しくなってきました。マッサージをしていると「気持ちいい」などと言ってくれて、とてもうれしかったです。また機会があればボランティアをしていきたいと思いました。

・車いすの乗り方は、まず足の置くところをたたんでおいて、人が乗ったら下ろすことが分かった。車いすのたたみ方は指で軽く引っぱってたたんで、ひらくときは、手を入れたら指をはさまから、上から押してひらくことが分かりました。アロマハンドマッサージをするとリラックスして喜んでくれてすごくうれしかったです。

・車いす体験では、少しの段差でもゆれて怖かったけど、目をつむるともっと怖かった。実際に車いすに乗っている人はずっと不安なんだろうなと思った。アロマハンドマッサージは、施設の人とふれあい、お話が色々できて楽しかった。また機会があつたらしたいと思った。

本庄地区創作作品展

令和元年11月21日（木）～23日（土）に、ふれあいと創造の里大会議室で、本庄地区創作作品展が行われました。180点の力作が並びました。



しめ縄作り

令和元年12月22日（日）に、本庄小学校体育館でしめ縄作りが開催されました。小学校児童24名とその保護者や育友会の方々に、本庄老人クラブ・本庄地区ふれあい活動推進協議会のメンバーが指導しました。最後には、写真の様に立派なしめ飾りが完成しました。



説明を熱心に聞いてます

むずかしいなあ

出来ました！

みんなでパチリ！

本庄ほのぼのサロン

本庄ほのぼのサロンが、12月23日（月）にJA兵庫六甲本庄支店ふれあい会館で開催されました。迎春用のフラワーアレンジメントをきれいに作られていきました。



手作りケーキでコーヒータイム